

No.40 第2818回 令和6年5月27日

今週の歌:我等の生業

プログラム 「会員卓話」

大西義文会員、廣中幸司会員

会長 高瀬幸一郎 幹事 東口喜樹

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RI テーマ : CREATE HOPE in the WORLD ~世界に希望を生み出そう

表彰

バネファクター
蘆田裕三会員



奨学金の贈呈

米山記念奨学生
龍心美さん



5月20日(月) 第2817回例会記録

◎出席・・・会員数 48 名 出席 39 名 MU 2 名
(出席免除会員 9 名・休会 3 名)

会長の時間

高瀬幸一郎会長

先週は環境セミナーの報告をさせていただきましたが、本日はその続きです。藤井治幸会員の卓話で、ネオニコチノイド系農薬の問題を提議されました。日本の生態系に大きな影響を与えている可能性があり、洗っても落ちない薬剤を大量摂取することで人体への影響が懸念されるということです。



話は変わりますが、「トレードオフ」という言葉をご存じでしょうか。経済用語としてしばしば使われますが、「両立できない関係性」を示す言葉として使われています。言い換えると、一方を尊重すれば一方が成り立たない状態のことです。農家にとって大変都合の良い農薬はコスト削減や収量の最大化を可能とするものですが、反面環境への影響が懸念されるという関係がトレードオフです。

大きな話をすると、経済成長と環境保全はトレードオフの関係にあると言えます。育児とキャリアもトレードオフの関係でしょう。時間とお金もそうです。このように身の回りにはたくさんのトレードオフが存在して、そこには社会問題や経済の課題が多く含まれています。

これに対して、何かを得るために何かをあきらめるといった考え方は古い。これからはどちらも両立す

る「トレードオン」の考え方、行動が大切であると考えられるようになってきました。企業の社会的責任 (CSR 活動) として SDGs (持続可能な開発目標) に取り組む企業が増えてきたのも SDGs への取り組みが経済的価値と社会的価値の両立、つまり「トレードオン」だからです。

SDGs といえば「エコ」「ゴミ削減」などの環境問題とイコールと思ってないでしょうか。改めて SDGs とは何かを確認すると、世界にあふれる様々な課題に対して、国連加盟 193 かが 2016 年～2030 年の 15 年間で達成すべき 17 の大きな目標と 169 のターゲットを全会一致で採択したのが、SDGs です。17 の目標にはロータリーが掲げる 7 つの重点分野とかさなっております。「企業が利益を生むためには、環境や社会に負荷をかけるのはある程度仕方ない」というトレードオフの考え方はもう通用しません。これからの企業は、利益を追求しつつ環境・社会の価値も同時に向上させる「トレードオン」の考え方・行動が主流になります。

農業に頼らず、もしくは限りなく環境に配慮した薬剤を開発して、農産物の収量を確保するトレードオンの仕組みが出来上がることを望みます。それこそまさにイノベーションです。

幹事報告

(来 信)

○ガバナー事務所より、石川県能登半島震災支援事業寄贈者出発の様子がサンテレビで放送され、後日、サンテレビ公式YouTube、地区HPにも掲載予定のお知らせ。

○三木RCより、第4回会長幹事会のご案内

6月13日(木) 18:30～ 於:一献(三木市)

(報 告)

・東播第3グループ親善ゴルフ大会が5月23日(木)ゴールデンバレーゴルフ倶楽部で開催されます。今回は当クラブが担当となっております。



ニコニコ箱

西山会員 富良野2泊3日の旅、良いお連れにして

いただき、ありがとうございました。村上会員、運転お疲れ様でした。

※本日のニコニコ 2,000 円
※本年度累計額 (5/20 現在) 1,708,595 円

★本日の花：ガベラ

プログラム

「会員卓話」 藤原都子会員

弊社のお仕事のご紹介、人生における仕事の時間をしあわせに、働くチカラを増やす取り組みを支援することをうたっております。1社も倒産廃業させない、1社も労使トラブルを発生させない使命感と法がすべてではない世の中であることを仕事観として取り組んでおります。これまで数回重ねて聞いた卓話の内容（フッ素や、農業のお話し、税理士事務所の廃業率が一番高かった昨年度）から、「沈黙の春：レーチェル・カーツ」の書籍を彷彿させられましたので久々にひきだしたところ左側は全て英文書の方で、こちらの表紙のはちどりさんから弊社の社名が造語できております。レーチェル氏（女性）は生物学者で、自然破壊を続けると、「沈黙の春」が訪れることになるという警鐘している書籍ですが、私自身は、自分たちの事業や持っているスキルなどを活かして、それを社会課題に対してどのように還元し使っていくことができるのかということを実践に考えるべきだという警告を発していると感じています。

先日、人口戦略会議公表分析結果において、西脇市も「消滅可能性自治体」にランクイン。このような外部環境の課題も自分事として事業活動を積み重ねています。自身があの世にタッチしてから組織作りを開始し、組織作りのご支援に重点を置いております。賃上げ気運の高まりからもキャリアパス制度の導入、人づくりから人材確保等支援助成金人事評価等助成コースのご案内と生涯現役社会から転倒災害防止のご案内、「幸齢者」になろうとエイジフレンドリー補助金のご案内をさせて頂き、開業当初の辛い労災事故の経験から継続している安全活動において、フォークリフトの爪の脱落についてメーカーとやりとりを1年以上団体通して対話を続け、やっと説明書が脱落事故を予防すべく数ページ増えた詳細内容に変わったこと、小さな課題を自分事、世の中事、みんな事と捉えて社会変革していく、今後、脱落による事故が減ることを期待しているのと共に、こういう社会課題を解決の方向に導くことに私自身



は非常にやり甲斐を感じます。このような社会課題を解決していくことを「ソーシャルワーク」といいます。そのためには、社会課題を明確化にし、自分事として捉えることがまずは大事だと考えています。自分事と捉えることから始まり、みんな事、世の中事へと展開していきます。

ソーシャルワークとは、社会変革と社会開発、社会的結束、そして人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問であり、精神保健福祉士は精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの国家資格。多様な価値観が錯綜する中、高ストレス社会ともいわれ、平和とか人権尊重とか社会的包摂（インクルージョン）の実現に向けて協働していく形においては、「当事者意識の在り方」が大事だと考えます。中学校に訪問し夢探検のワーク実践した準備の中で描いた自身の夢、未来が今に繋がっています。ソーシャルワークとしての活動が持続可能な日本の未来をつくりあげていくのではないかと考えます。今現代、「職場」の中で自身の存在を掴み切れない状態にある人達が増えています。皆様には支援者であってほしい、そうであれば、交通事故による死亡件数と一桁も多い自殺者数も、また、心の疾患を患う方々も減ります。支援者であることのベースである傾聴力についてワークを皆さんと一緒にやる時間を共有させて頂きます。4月29日の地区研修にて卓話の時間では会員同士がもっと意見交換やコミュニケーションがとれるような取り組みも必要だというお話を聞きましたので、今日はそのようなお時間を持ちます。「私のお財布の中身」をつかってペアワークして頂きました。

最後に、私の渾身の力をこめた、謎かけをお披露目して終わります。皆様のご協力に感謝致しております。

ソーシャルワーク
ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、そして人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である

当事者意識、自分事、世の中ごと、みんなごと、と捉えて
社会課題の解決

安全面の活動から
転倒災害を防止するためには
みんなで「幸齢者」になりましょう！

転ばぬ先の杖で
日頃より、
体力の維持向上を
目指そう！

人と話を聞いて、どんなことをしてくれていると話がしやすい

謎かけ
先ほど飲み干された
コーヒー
傾聴力
と
どちらも
「ホットする」でしょう

今後のプログラム

6月3日(月) 「卓話」 吉田会員、笹倉会員

6月10日(月) 「卓話」 細田会員、中川会員

6月17日(月) 「卓話」 井上会員、プログラム委員会

6月24日(月) 「最終例会」

高瀬会長のテーマ：職業人としてプライドを持とう！